DJ-PX3　セットモードの各機能について

DJ-PX3 は、用途に合わせて正しく、より使いやすくするためにカスタマイズすることができます。

[DJ-PX3　セットモード機能の説明]

1: VOX 機能

設定値　OFF/ON（初期値 OFF）
【PTT】キーを押さなくても自動的に送受信を切り替えられる機能です。マイクに音声が入れば送信、音声が無くなれば受信に切り替わります。ハンズフリーでの通話が可能になり両手が使えないときに便利です。

注）・VOX 機能は一部のオプションマイクでは使用できません。取扱説明書のオプション一覧表をご覧ください。
・音声以外で送信してしまうような騒音の大きい場所では、この機能はご使用になれません。
・VOX 機能を使うと、通話を始めても送信するまでに多少時間がかかるため、音声の始めが途切れる場合があります。

2: ビープ音

設定値　OFF/ON（初期値 ON）
ビープ音（キー操作音など）の ON/OFF を設定します。

注）「OFF」にすると、すべてのビープ音（キー操作音、各種アラーム音、エンドピー）が鳴らなくなます。

3: コンパンダー機能

設定値　ON/OFF（初期値 OFF）
コンパンダー機能を ON に設定すると、音声通話の明瞭度を上げる（「サー」というバックノイズを低減する）ことができます。

注）コンパンダー機能のないトランシーバーと通話する場合には、コンパンダー機能は OFF にしてください。

4: エンドピー機能

設定値　OFF/ON（初期値 ON）
送信終了の合図（【PTT】キーを離したとき）の「ピッ」音の ON/OFF を設定します。

5: コールバック機能

設定値　OFF/ON（初期値 OFF）
送信中自分の声をイヤホンで聞くことができる機能です。好みの問題ですが、特に環境音がうるさい場合など、このほうが通話しやすく感じられる場合があります。

6: バッテリーセーブ（BS）機能

設定値　OFF/ON（初期値 ON）
待ち受け受信時に動作して電池消費を最小に抑えるバッテリーセーブ機能は、通話の始めの一部が途切れる「頭切れ」の原因の一つになります。これを無くすためにバッテリーセーブ機能を解除できますが、電池の消耗が倍近く増え、通話可能時間の目安は単三電池で約１２時間（B/S オンで約２５時間）、充電池で１０時間（同２２時間）となります。

7: 電池選択機能

設定値　アルカリ乾電池／ニッケル水素充電池（初期値 アルカリ乾電池）
減電池表示機能を正しく動作させるため、使用する電池の種類を選択します。